

R4事業実績・成果

◆仙南が誇る多様な地域資源を活用した観光・交流の推進 成果

▶ 広域観光・物産情報の発信強化

① SNSを活用した観光PRの強化

・昨年度開設したTwitterの情報発信強化策として、仙南地域の特産が抽選で当たるキャンペーンを新たに実施（3回）。※Twitterフォロワー数約1万人（R5.2月末）

- ①6/6～6/15 ※フォロワー数 約3,200人増
- ②9/12～9/21 ※フォロワー数 約2,500人増
- ③2/1～2/10 ※フォロワー数 約5,000人増

・新たに公式Instagramを開設し、情報発信のチャンネルを増やすことでさらに幅広く仙南地域の魅力を多くの方に発信。 ※Instagramフォロワー数約500人（R5.2月末）

② 「ひなの郷せんなん」

・管内のひな祭り情報を一体的にPRするポスター&チラシを作成。一体感をさらに高めるため、新たに共通ののぼり旗も作成。ひな祭り限定スイーツや山形・福島両県のひな祭り情報も掲載し、広域周遊を促進。

・南東北ひな巡り&食の魅力体験バスツアーを2回実施し、南東北3県の広域周遊を促進。

- ①2/25（土）参加者25名 ②3/4（土）参加者 24名

▶ 広域連携による仙南地域への誘客促進・食のブランド化

③ 仙南・置賜連携事業「おでかけむそーらり〜」（10/1～11/30）

・山形県置賜地域、国道113号観光推進協議会等と連携したエンターテインメント型周遊ラリーを実施（登録者数481人 スタンプ発行数1,721件）

（同時開催）「仙南の麺を堪能！白石温麺『おくずかけ』×そば」キャンペーン

・国道113号沿線の白石市・七ヶ宿町の代表的な麺である「おくずかけ」「そば」提供店で先着50名に「仙台弁こけしグッズ」をプレゼント（おくずかけ7店 そば5店）

④ 道の駅等と連携したマルシェ開催

- ・管内の道の駅等と連携したスイーツイベントを3回開催
（4/24：道の駅かくだ、5/28～5/29：おもしろいし市場、11/12～11/13：道の駅村田）
- ・【3県連携】「道の駅ふくしま」つながるフェスタの開催（11/5～11/6）来場者数 5,773人
- ・「みやぎ仙南×山形おきたま つながる！フェア」開催（10/21～10/22）来場者数 800人

⑤ 「みやぎ蔵王三十六景地域の逸品」普及促進事業

- ・三つ折リーフレットを新たに作成し、各キャンペーンの景品等でPR
- ・新規品目推奨（「SASA秋天」「はちみつワッフル」他）6社6品目 ※推奨品目数80品目

⑥ みやぎ蔵王温泉郷振興事業

・管内の温泉をPRする動画「みやぎ仙南 湯めぐりにゃんこけしの旅」を作成し、SNSでPR

⑦ 「県南ご当地キャラクターを探せ！2022」（7/1～9/30）

・ナゾ解きスタンプラリーの実施、応募総数1,004通

⑧ ウォーキングアプリ「aruku&（あるくと）」連携企画（9/1～11/30）

- ・各市町にウォーキングコース
- ・応募総数229通（コース踏破者応募数）、実応募者数78名
- ・県内3,000箇所仙南のスイーツPRキャラクター「せんになん」を出現、接触者数約6,200ユーザー

※ 「みやぎ蔵王三十六景 ぶらす+」のPR開始

・「みやぎ蔵王三十六景」以外で「蔵王」が美しく見えるスポットを「みやぎ蔵王三十六景 ぶらす+」としてPRし、更なるみやぎ蔵王の魅力発信を行うため、HP及び各種SNSで情報発信

◆人口減少・少子化等地域対策事業【R4～R6】

⑨ 仙南アドベンチャーツーリズム推進事業

- ・仙台圏の子育て世帯を対象としたアンケート調査実施(8/1～8/31)
回答数：280件
- ・モニターイベント実施（2回）
 - ①11/19 丸森・角田地区18人（5家族）竹を活用したワークショップ+葱収穫
 - ②12/10 川崎地区15人（5家族）蔵王ジオパークと連携し、樹氷VR体験+初キャンプ体験



さらなる情報
発信力の強化

地域の観光を
支える人材育成

広域連携を強化
し周遊促進

蔵王ジオパーク構
想などと連携した
食と観光のブラン
ド化の推進

R5事業計画（案）

◆仙南が誇る多様な地域資源を活用した観光・交流の推進

▶ 広域観光・物産情報の発信強化

① SNSを活用した観光PRの強化

・Instagramフォトキャンペーンの実施【新規】（8月～11月）
自然、風景、観光地、食など仙南地域の魅力をPRするフォトキャンペーンを実施し、仙南地域の魅力が伝わる写真をハッシュタグ「#きてみてせんになん」を付けて投稿した方の中から、抽選で20名の方に仙南地域の温泉宿泊券や特産品等をプレゼントするもの。

② 「ひなの郷せんなん」【継続】

・これまでの取組を継続しつつ、山形・福島との3県連携情報の掲載をさらに充実

▶ 仙南地域の観光を支える人材育成

★観光人材育成の取組【新規】

・地域の観光に関わる官・民、業種を超えた実務者層を中心に、第1部セミナー&第2部ワークショップ形式で年5回程度の連続講座を開催

▶ 広域連携による仙南地域への誘客促進・食のブランド化

③ 南東北フルーツ自慢！ご当地スイーツ巡り【新規】（9月～11月）

・3県の相互交流を促進するため、各地域の特産であるフルーツを使用したスイーツを切り口とした周遊企画を実施

④ 仙南の「食」ブランド化に資する事業

- 【3県連携】道の駅ふくしまでのマルシェ開催【継続】（11月）
- 管内道の駅等と連携したスイーツ及び「地域の逸品」マルシェ開催
- 「仙南地域の「押し」麺を探せ！キャンペーン」【新規】（9月～11月）
・仙南地域の郷土料理「おくずかけ」や、地元の特産である「そば」をはじめ、仙南地域の地元住民に愛され、食べられている地域の特色ある「麺」を地域の「押し」麺として広域で一体的に情報発信

⑤ 「みやぎ蔵王三十六景地域の逸品」普及促進事業【組替】

- ・地域の逸品詰め合わせセットの販売促進
- ・各キャンペーンの賞品等でPR、情報発信
- ・管内道の駅等と連携したスイーツ及び「地域の逸品」マルシェ開催

⑥ みやぎ蔵王温泉郷振興事業【継続】

・動画シリーズ「みやぎ仙南 湯めぐりにゃんこけしの旅」を作成し、SNS等で引き続きPR・情報発信

⑦ 「県南ご当地キャラクターを探せ！2023」【継続】（7月～9月）

・令和4年度同様、夏に開催

⑧ 県南地域部会独自企画

・R5の予算規模に応じた企画を検討

※ 「みやぎ蔵王三十六景 ぶらす+」のPR【継続】

・随時、スポットを更新し、HP及び各種SNSで情報発信

◆人口減少・少子化等地域対策事業【R4～R6】

⑨ 仙南アドベンチャーツーリズム推進事業

・「初めてのキャンプ体験プログラム」造成及びモニターイベント開催
キャンプ等のアウトドア体験初心者を対象とした自然体験プログラムの造成及びモニターイベントを管内のキャンプ場を拠点として実施し、蔵王ジオパークをはじめとする仙南の自然豊かな環境での体験プログラムを一体的に情報発信

★小中学生キャリア教育推進事業

・プログラムメニューに「観光編」（地域の観光の取組・蔵王ジオパークの取組）を追加し、教育現場における子ども達の地元愛を醸成